

現代的「うなぎの寝床」を建てたらきっと面白い。

大江町役場から歩いて5分、商店街から少し離れたしずかな住宅地にあるおうち。
コンパクトに暮らしたい方や、「商店街の近くで、でもメインの通りからは外れたところで小さなお店を開きたい」という方にはぴったりの立地です。



間口が狭く、奥行きが深い造りは、「うなぎの寝床」や建築家・安藤忠雄の「住吉の長屋」にぐっとくる方には特におすすめ。

ただしこちらのおうち、内装や屋根などの老朽化が進んでおり、取りこわし、建て直す必要があります。

また、駐車場がないため、ご家族で複数台車を持っている方にはハードルが高いかもしれません。

ですが、175㎡(52坪)の土地代は200万円。

「小さめの住宅を新築したい」、「車は持たなくてもいい(または駐車場が自宅から離れてもいい)」、「町の中心地から徒歩圏内の場所でお店を開きたい」方なら、ちょうどいい暮らしができるはず。1F部分をビルトインガレージにするのも良さそうです。

そして、こちらのおうち(土地)のもうひとつのすてきなところがこちら。



おうち(土地)の入り口の右側を見渡すと広がるのどかな街並み。
朝自宅を出るとき、仕事から帰ってきたとき、きっと「ここを選んで良かった」と思える景色があなたを待っています。

“古いけれど新しい”、あなただけの長屋暮らしをつくってみたいですね。